

1. 海上保安の日祝賀会、殉職者追悼式



佐藤雄二海上保安庁長官による挨拶



太田昭宏国土交通大臣による挨拶



佐藤雄二海上保安庁長官による追悼の辞



海上保安庁幹部による献花

「海上保安の日」の5月12日（月）、太田昭宏国土交通大臣のご臨席をたまり、関係機関や関係者の方々に多数出席いただいた中、海上保安の日祝賀会が盛大に開催されました。

翌13日（火）には、海上保安庁海洋情報部敷地内の慰霊碑前において殉職者追悼式が執り行われました。佐藤雄二海上保安庁長官ほか海上保安庁幹部が黙祷及び献花を行い、179柱の功績を称え、冥福を祈りました。

2. 第17次ソマリア周辺海域派遣捜査隊帰国



第17次ソマリア周辺海域派遣捜査隊の8名が5月17日（土）に無事帰国しました。

同隊は、「海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律（海賊対処法）」に基づき、海賊対処のために派遣された海上自衛隊の護衛艦に同乗し、ソマリア周辺海域における海賊の逮捕・取調べといった司法警察活動を行うために派遣され、平成25年11月13日から過去最長の186日間に及ぶ任務を全うしました。帰国後、太田昭宏国土交通大臣に帰国報告を行い、ねぎらいの言葉をいただきました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361(代表)

～自己救命策 3つの基本～

海に落ちても沈まない
ライフジャケット
の着用

1



水中でも大丈夫(防水パックの使用)
携帯電話の携行

2



海のもじりは……
118番の活用

3



3. 練習船「こじま」世界一周へ出港!!



海上保安大学校（広島県呉市）の練習船「こじま」が5月7日（水）、実習生38名、研修生1名を乗せ、世界一周の遠洋航海に出港しました。「こじま」は遠洋航海の期間中96日間かけて航程約4万5千キロメートルを航海し、アメリカ、イタリア、インド、シンガポールなど4カ国5都市を経て、8月10日（日）に帰港する予定です。

4. 那覇航空基地機動救難士 2日で3件の吊り上げ救助!



4月23日（水）、第十一管区海上保安本部は外国船舶から急患輸送の要請を受け、那覇航空基地所属機動救難士（同航空基地所属のヘリコプターMH974に同乗）を現場海域へと急行させました。

吊り上げ救助を終え、急患を救急車へ引き継ぎ基地に帰投した1時間半後、別の外国船舶から急患輸送の要請、さらに数時間後にもまた別の外国船舶から急患輸送の要請があり、現場に急行した機動救難士（MH974同乗）は度重なる急患輸送の要請に迅速に対応し、2日間で3件の吊り上げ救助を完遂しました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3

03-3591-6361（代表）

